

平成26年度世論調査のサブクエスションにおける具体的回答の概要

1 SQ a 1の回答選択肢「その他」に関する回答の概要

(1) SQ a 1の回答選択肢で「その他」を選んだ総数、割合

総数： 5 / 178 (SQ a 1の質問に対し「その他」を選択した回答者の総数
/ SQ a 1の質問に対し回答した者の総数)

割合： 2.8パーセント

(2) 具体的回答の概要

- ① 人が人を裁くことに疑問があるという趣旨の回答…………… 4件
- ② その他(注1) 1件

(注1) 具体的な回答の概要を示す際には、同趣旨の回答が複数存在するものと同趣旨の回答が他には存在しないものに分類した上、前者についてはその概要を示し、後者については一括して「その他」として扱うこととした。

2 SQ b 1の回答選択肢「その他」に関する回答の概要

(1) SQ b 1の回答選択肢で「その他」を選んだ総数、割合

総数： 29 / 1,467 (SQ b 1の質問に対し「その他」を選択した回答者
の総数 / SQ b 1の質問に対し回答した者の総数)

割合： 2.0パーセント

(2) 具体的回答の概要

- ① 死刑が犯罪の抑止力となるという趣旨の回答…………… 4件
- ② 償いとして死刑が必要であるという趣旨の回答…………… 3件
- ③ 再犯を防ぐためという趣旨の回答…………… 2件
- ④ 終身刑とすれば、その分費用が掛かるという趣旨の回答…… 2件
- ⑤ 遺族感情を考えると必要であるという趣旨の回答…………… 2件
- ⑥ その他(注2) …………… 16件

(注2) 回答内容の分類については、1(2)と同様の基準で分類した。